

ウォッピー着ぐるみ使用の手引き

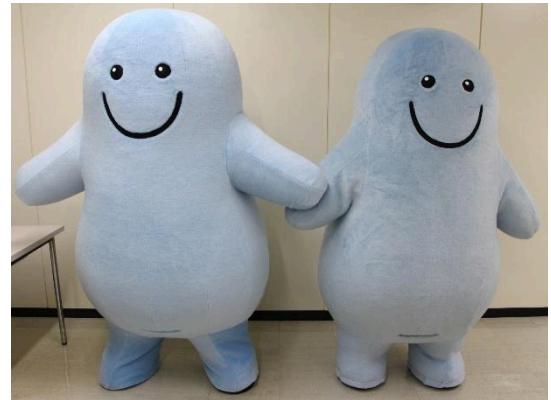
■ 事前の準備

■ 運搬車両

- ・貸出・返却場所は原則として水道局庁舎（大通東11丁目）です。
- ・運搬に必要な人員、車両は使用者がご用意ください。
- ・着ぐるみはキャスター付きのスーツケース（H80cm×W50cm×D30cm）に収納されていて、重さは約10kgです。
- ・運搬時に乱暴に扱うと破損の恐れがありますので、慎重に取扱ってください。

■ 着用者

- ・着ぐるみ着用者の身長は160～175cm程度を想定しています（背が高い方が着用する場合は中腰になる必要があります）。無理に着用すると着ぐるみの形が崩れ、ウォッピーのイメージを損ねることになりますので注意してください。
- ・事前に必ず試着し、視界、着ぐるみの重量などに慣れておいてください。
- ・着用者は大量に汗をかきますので、水分補給用の飲料水を用意してください。また、タオルを背中に入れたり、頭には帽子をかぶるかタオルを巻くなど、着ぐるみが汗で汚れないよう注意してください。
- ・着ぐるみ内部は暑くなるため、着用者が1度に稼働できる時間には限りがあります。連続着用時間は長くとも30分程度を目安として、着用者の休憩時間や交代要員を確保してください。



■ 補助者

- ・着ぐるみは視野がとても狭く、移動時に周囲にぶつかる危険がありますので、当日は着ぐるみの誘導と周囲の安全確保のため、1名以上の補助者を確保してください。
- ・着ぐるみの着脱時にも補助者が必要です。

■ 控室

- ・当日は着ぐるみの着脱や着用者の休憩場所として、控室を確保してください。
- ・着用時のサイズは高さ180cm、幅90cm程度です。控室から会場までの動線に、通れない場所や着ぐるみが汚損するおそれのある箇所がないか事前に確認してください。

■ 使用時の注意事項

■ 着ぐるみイメージの確保

- ・ウォッピーは、水滴の男の子をイメージしたキャラクターです。子どもの前で、中に人が入っていることに言及することは避けてください。
- ・人目につく場所での着脱は厳禁です。着脱の様子が人から見えることがないよう十分注意してください。
- ・着ぐるみ着用時には決して声を出さないでください。
- ・ウォッピーのイメージを損なう行動は取らないでください。

■ 着用者の体調管理

- ・気温や着用者の体調によって、着用者が想像よりも早く体力を消耗することが考えられますので、着用者は決して無理をせず、こまめに休憩を取ってください。
- ・補助者は着用者の体調に注意し、休憩が必要と感じた時は、終了予定時間よりも前であっても補助者の判断で休憩場所に誘導してください。
- ・休憩したいときに声を出さずに補助者に伝えられるよう、あらかじめサインを決めておくなど、着用者と補助者との連携を図ってください。
- ・脱水症状にならないよう、汗を多くかいたときは、休憩時に十分な水分を補給してください。

■ 安全管理

- ・着用者の視野は非常にせまいので、移動する場合は常に補助者が同行し、周囲や足元の様子を着用者に伝えながらゆっくりと誘導してください。
- ・着ぐるみは足を大きく動かすのが難しく、転倒の危険がありますので、補助者がいる場合でも、階段の上り下りは極力控えてください。
- ・移動しない場合でも、補助者は常に着ぐるみのそばに付き、周囲に気を配り注意深く見守ってください。
- ・着用者には周囲が見えにくく、握手を求めてきた子どもが着用者の視界に入らないことがありますので、近くに子どもがいるときには、補助者が声をかけ、子どもの位置を着用者に知らせてください。
- ・着ぐるみが不意に動くと子どもを転倒させてしまう恐れがありますので、子どもに取り囲まれたときなどは、急に振り向いたりしないよう、補助者が着用者の注意を促してください。

■ 着ぐるみの汚損を防ぐために

- ・指輪、ピアスなどは着ぐるみを傷つける場合がありますので外してから着ぐるみを着用してください。また、化粧が着ぐるみに付着しないよう、化粧を控えてください。
- ・壁に擦れて汚れたり、ひっかけて破損する恐れがありますので、狭い通路を通過るのは控えてください。
- ・降雨、降雪時には使用しないでください。また、使用中に降り始めた場合は、速やかに使用を中止するか屋内に移動してください。
- ・火気を使用している場所には絶対に近づかないでください。
- ・海・川・プール等の水辺で使用しないでください。
- ・イベントの飲食物で着ぐるみが汚れることがないよう、飲食の場には近づかないでください。

■ 使用が終わったら

■ 手入れ

- ・使用後そのまま長時間放置すると、雑菌やカビが発生しますので以下の手入れをしてから、貸出時と同じようにスーツケースに収納してください。
 - ① 着ぐるみ内側の汗をタオルでふきとってください。
 - ② 風通しのよい場所で陰干しして十分乾燥させてください。
 - ③ 除菌・消臭スプレーをかけ、乾燥させてください。
- ・簡単な汚れは、傷がつかない程度にブラシをかけてから、水またはぬるま湯でぬらしたタオルを固く絞って汚れを拭き取り、乾いたタオルで水分を取ってください。

- ・洗濯機の使用や水洗いは絶対にしないでください。

■ 現状回復

- ・手入れをしても、汚損していたときは、原状回復のため、札幌市水道局が指定する業者でクリーニング又は補修のうえ返却していただきます。
- ・クリーニング又は補修の費用は使用者に負担していただきます。
- ・着ぐるみのクリーニング、補修費用は非常に高額になる場合がありますので、このような事態にならないよう慎重に取り扱ってください。

■ 報告

- ・使用の様子がわかる写真を提出してください。

【お問い合わせ先】 札幌市水道局 総務部 企画課
担当：企画係
TEL 011-211-7014

